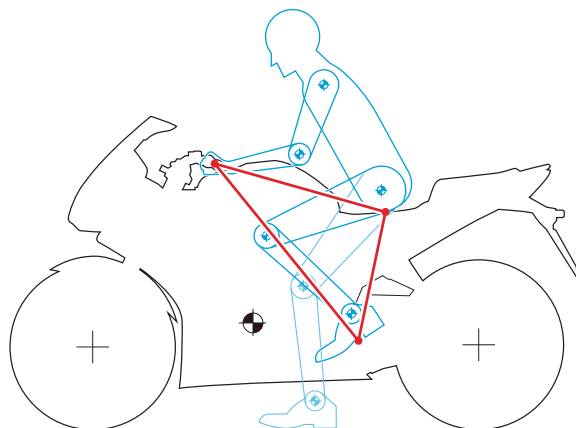


●ライディングポジション

■CBR400R

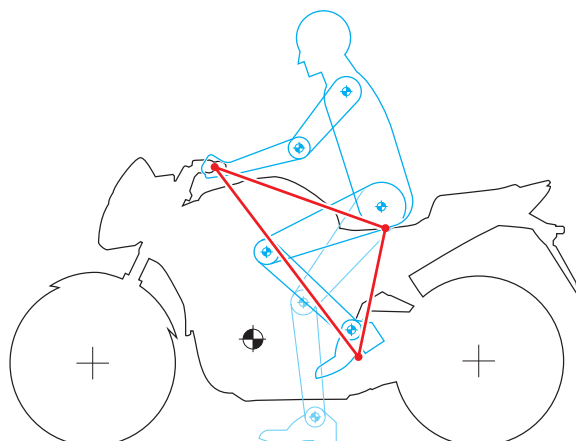
CBR400Rは、スポーツバイクとして構えずに楽に乗れる車体サイズとし、街乗りからワインディングロードでのスポーティーな走行まで楽しめる高品位な次世代オールラウンドのフルカウルスポーツに相応しいライディングポジションとしました。

具体的には、スタンダードなスポーツモデルとしてシート高を785mmに設定。足の出しやすいシート形状にすることで良好な足着き性を確保しています。また従来のスポーツモデルに対し、ハンドルとステップは膝や腕回りに余裕のあるポジションとしています。



■CB400F

CB400Fのライディングポジションは、ネイキッドスポーツとして街乗りでの取り回しやすさや、足着き性などの扱いやすさを重要視したものとしています。このために、フラットハンドルを採用しながらも、腕や膝に余裕を持たせ、シート幅や形状も扱いやすさを重視したものとしています。



■400X

400Xのライディングポジションは、より自然体でのライディングが楽しめるように自由度の高さを重要視し、また、都市部から郊外まで様々なシチュエーションでの使用状況を考慮したクロスオーバーコンセプトに基づいたものとしています。ハンドルにはアップライトハンドルを設定。ライダーの自由度を確保し、走破性や安心感など、余裕あるライディングポジションとなるようなシート高や形状としています。

